



かけはし

岩国市立錦中学校だより 第23号

令和4年(2022年)3月25日(金)

<https://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/nishiki-j/>



立派に巣立った 14名の卒業生

校長 田山 満則

3月10日(木)、第47回卒業証書授与式を挙行了しました。

コロナ禍の中ではありますが、現時点で、本中学校関係者の感染者等がないことから、18名の来賓の皆様、卒業生の保護者の皆様の祝福をいただき、厳粛かつ感動に包まれた温かい式となりました。

私は、式辞で次のように、願いや思いを卒業生に伝えました。(要約)



皆さんと共に過ごした一年間。皆さんは、「0(ゼロ)～礼からつながる心の輪～」を生徒会スローガンに掲げ、仲間に優しく何事にも一生懸命に取り組みました。また、毎日さわやかな挨拶が飛び交い「温かい心の輪」が広がる学校をつくってくれました。

9月の体育祭では、躍動感あふれる演技の数々でした。10月の文化祭では、豊かな演技力で会場すべての人を引き込み、多くの人の涙を誘った学年劇「グッバイ・マイ・・・。」これら行事の大成功の裏には、何週間も前から準備に取り掛かり、一人何役もこなしながら地道に活動する皆さんの姿がありました。

最高学年として学校生活を過ごしてきた皆さんの目を見張る成長に、3年間の年月の大切さと尊さを感じるとともに、錦中の校長である幸せと感謝の気持ちでいっぱいです。

これからの世の中は、一層変化の激しい時代とも言われています。そのような中、あなたを理解してくれる人を大切にしながら共に生きていくということがこれまで以上に大切になると思います。併せて、一日一日の「今」を精一杯に過ごすことです。

先ほど、一人一人に手渡した卒業証書は、皆さんが2年生の時に、紙漉き体験をして作り上げた和紙であり、世界にひとつしかない卒業証書です。今日、皆さんは義務教育を終えますが、これまでの15年間を振り返ってみてください。あなたは、生まれてから今日まで、あなたを大切に思う人たちの中で、見守られ、支えられて生きてきたのです。

卒業の日、今日は支えてくれた人に感謝を伝える日にしてほしいと思います。そして、今度は、皆さんが様々な人の力となっていく番です。新しい世界に羽ばたき、多くの人と出会い、たくさんの経験を積んで、さらに成長し、家族やこの錦・美川を支える立派な大人になってくれることを期待しています。

卒業生の限りない前進とご多幸を祈念しています・・・。

卒業式後、保護者が見守る中、「最後の学活」が愛着のある3年1組の教室で行われました。担任の松本先生から、改めて卒業証書を授与された14名の卒業生一人一人が、15年間の感謝の気持ちを感極まりながら皆に伝え、保護者に花束を手渡しました。

何事にも一生懸命に取り組んできた卒業生にふさわしい一日となり、14名は、それぞれ新しい世界へ、最高のテイクオフをしました。



錦中がテレビ放映されます！

昨年(2023年)の11月20日(土)、人権教育参観日及び人権教育講演会を開催しました。その際、KRY山口放送の取材がありました。本来の予定では、1月中の放映でしたが、岩国市、和木町が1月9日からの山口県まん延防止等重点措置の適用地域となり、見送ることになりました。

このたび、下記のとおり放映されますので、ご視聴ください。



令和4年3月30日(水) 16:50～

KRY山口放送「熱血テレビ」前半特集

今年度最後の参観日

2月4日(金)に予定していた参観日を上記「まん延防止等重点措置」の影響を想定して、3月15日(火)に延期して実施しました。

1年生は「職業調べ発表会」を行い、2年生は「立志の会」を行いました。保護者や学校運営協議会委員の皆様など、多くの方に参観していただきました。参観者からは、「中学生の年代でも、しっかりと自分の意見や夢をもっているのが、感心しました。」「誰かのために役に立つ職業に就きたいと考えている生徒が多いことがすばらしい。」などの感想をいただきました。

生徒は、これまで学習してきた成果を発表することで、称賛の言葉や拍手をいただき、充足感いっぱいの参観日となりました。

立志の会

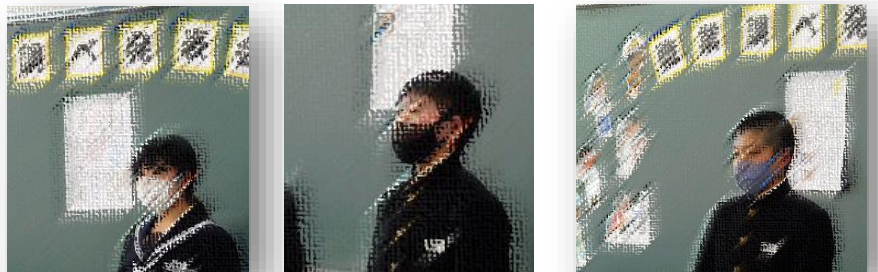


【2年 原田さんの発表の様子】



【2年 井上君の発表の様子】

職業調べ発表会



【1年 手島さん、内山君、竹田君、各発表の様子】

これまで当たり前と思っていた参観授業ですが、発表を見て聞いて、うなずいてくださる方が教室の後ろにいらっしゃる幸せを本校生徒は感じていることでしょう。

今後も、すべての教育活動の中で、キャリア教育の充実を図り、生徒の夢の実現のための指導支援を行っていきます。

梅川君 優秀賞受賞 !!

岩国市青少年育成市民会議が主催する第52回立志の日作文募集において、市内の多くの中学生の中から8人が選出される「優秀賞」を受賞しました。おめでとうございます。

作文には、消防団で活躍する父親にあこがれ、消防士として社会に貢献したいという夢と今後の決意が述べられています。

